

2015年7月9日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
ドイツメッセ日本代表部

世界最大のイントラロジスティクス専門展示会 「CeMAT 2016 (セマツト)」 日本からの出展企業を募集します



2016年5月31日～6月3日、ドイツ・ハノーバーで開催

ドイツメッセ日本代表部（一般社団法人日本能率協会内）は、世界最大のイントラロジスティクスの専門展示会「CeMAT 2016（セマツト）」（会期：2016年5月31日（火）～6月3日（金）／ドイツ・ハノーバー）の出展企業の募集を開始します。

CeMATは、ドイツ・ハノーバーで開催される、世界最大のイントラロジスティクス分野の展示会で、2016年が5回目の開催となります。（2014年までは3年に1度の開催、2016年より隔年開催）

国際競争と市場の変化という厳しい環境のなか、製造業では原料・資材の調達から製造・加工、在庫管理、販売にいたるまで無駄のない効率的なプロセス、さらには顧客の満足度まで総合的にとらえ改革・改良を目指す企業努力が必要とされ、ロジスティクスの重要性はますます高くなります。

ドイツでは、「第4次産業革命」と言われる「インダストリー4.0」が進行するなか、特に、デジタル化、ネットワーク化など、ITを取り込んだ「イントラロジスティクス」分野が注目されています。

こうした背景を受け、今回はITの活用をより意識した「Smart Supply Chain Solutions（スマートサプライチェーン向けソリューション）」をメインテーマに開催されます。

【開催概要】 CeMAT 2016

開催期間：2016年5月31日～6月3日

会場：ドイツ・ハノーバー国際見本市会場

展示分野：イントラロジスティクス分野の機器・設備・技術・サービス

Logistics IT（ロジスティクスIT）、Pick & Pack（ピッキング&包装）、

Move & Lift（搬送&リフト）、Store & Load（倉庫&貨物）、

Manage & Service（マネージ&サービス）他

出展費用：2,878.55ユーロ/9㎡～

<ご参考> CeMAT 2014（前回）

出展社数：世界44カ国・地域から1,022社（ドイツ国外からの出展：全体の55%）

日本からは現地法人も含め9社

<象印チェンブロック、東芝、北洋電機、理想科学工業、豊田マテリアルハンドリング、三菱フォークリフト、キトー、伊東電機、川崎重工業>

来場者数：世界65カ国・地域から48,267人（外国からの参加者：全体の30%）

日本からは流通、IT、通信企業を中心に約200人

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人日本能率協会 担当：竹生（たけお）

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

TEL：03-3434-6447 / FAX：03-3434-8076 / E-Mail: DMS@jma.or.jp

※取材のお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤）へお願いいたします

<ご参考> **CeMAT 2016 会期まであと1年～最新の業界・出展動向、注目分野など～**

◆高まる物流のデジタル化、ネットワーク化

ドイツメッセ株式会社で CeMAT を担当するアンドレアス・グルホフ取締役副社長は、次回の CeMAT の特徴について、こう語っています。

「間もなく産業界は材料を収納するコンテナやラック、マテハンシステム、運送システム、さらには扱われる材料そのものまでインテリジェント化し、それぞれが周辺環境や生産プロセスや組み立てプロセスの上流および下流にある機械やロボットとスムーズにコミュニケーションさせることが必要な段階に入るだろう。

次回の CeMAT では、物流プロセスが将来どのように自動化され、ネットワーク化され、制御されるかが披露される。各企業から展示される製品・サービスは、単なる“ロジスティクスの最適化”をはるかに超えた新しいビジネスモデルになるだろう」

また、ドイツ国外からの出展が過半数を越える CeMAT は、イントラロジスティクス産業の国際的なプラットフォームとしても注目されています。CeMAT の運営委員会議長で BEUMER グループの会長兼最高経営責任者であるクリストフ・ボイマー氏は、「サプライチェーンが複雑化する中、企業は経費の削減や迅速性を高めるため、生産工程の単純化やサプライヤーとの緊密な共同作業を押し進める必要がある。変化するビジネス環境に常に素早く対応できる体制の構築も急ぐべきである。このような状況で我々が今正に必要としているのがスマートなソリューションである」と、CeMAT の開催に期待を寄せています。

次回のメインテーマは「スマートサプライチェーン向けソリューション」。IT を活用したより高度なロジスティクス・サプライチェーンのソリューションが注目です。

◆出展申込状況は現時点で前回の 10%増

今回は世界中から約 1,000 社の出展が見込まれています。現在の出展申込状況は良好で、申し込み件数は前回の同時点（2013 年 6 月）に比べ約 10%増となっています。

新規出展を決定している企業の中には Baust & Co.（ドイツ）、Delta-Q Technologies（カナダ）、Makersan（トルコ）など。一方 Manitou and Feralco（フランス）、Ningbo（中国）、Fantuzzi（イタリア）などは次回の出展を見送っています。

◆各展示分野の傾向が明らかに～5 分野の構成～

会場構成：ロジスティクス IT、ピッキング&包装、搬送&リフト、倉庫&貨物、マネージ&サービス

クレーン・リフティング装置パビリオン

インダストリー4.0 の推進により、ますます広がるネットワーク化の影響を受け、クレーンとリフティング装置の分野にも、物流業界も他の分野と同様に、多くの課題が突き付けられています。このような背景から次回の CeMAT では 27 号館に“クレーン・リフティング装置パビリオン”としてこの分野を集中的に扱った展示ゾーンが設けられます。

パビリオンでは、イントラロジスティクス向けに開発された単純な装置から完全に自動化されたクレーンまで展示され、ロジスティクス技術の最新の状況が効果的に把握できます。

Logistics IT（ロジスティクス IT）

ロジスティクス IT 分野は、クレーン・リフティングパビリオンが設置される 27 号館に展示されます。

ドイツの IT 企業 TEAM GmbH の社長ミヒャエル・ブラノウスキー氏は、「インテリジェントあるいはスマートな IT ソリューションのない物流はもはや考えられない。以前、IT と言えば自動化された在庫管理用のツールや単体のコンポーネントとして捉えられていたが、今やインダストリー4.0 に組み込まれ、イノベーションを促進する役割を果たしている。物流のデジタル化はあらゆる分野・段階で進んでいて、エンドユーザーを生産プロセスとサプライチェーンに統合することでさらに可能性が開かれ、新しいビジネスモデルが生まれるだろう」と、ロジスティクス IT 分野に期待を寄せています。

Pick & Pack (ピッキング&包装)

ドイツメッセは、従来併設で開催していた「Empack」「Label&Print」(主催：easyfairs GmbH)をCeMAT 2016に組み込むことを決定。CeMATの包装技術分野をさらに強化します。

この業務提携により、包装技術分野では、約200社の出展社と1万㎡の展示面積を予想しています。

Move & Lift (搬送&リフティング) + Store & Load (倉庫&貨物)

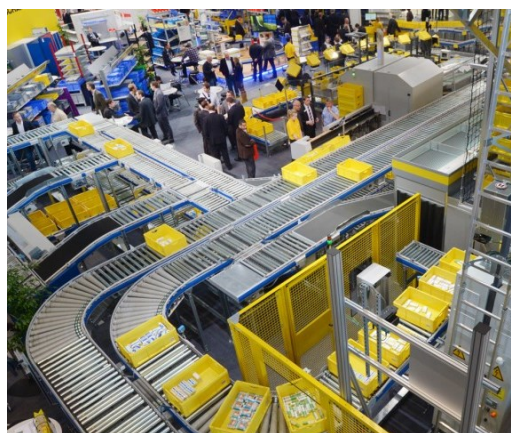
“Move & Lift”では工業用トラック、フォークリフト、クレーン・リフティング装置、作業用プラットフォーム、無人搬送システム、港湾荷役装備などマテハンとリフティング分野の最新の製品・技術が扱われます。

“Store & Load”では、自動化された貯蔵管理システムを中心に、シェルフ(棚)システム、工場装備、パレット、コンテナ、積み下ろし装置それに完全自動化された倉庫管理システムや荷役システムが展示発表されます。

■ CeMAT (セマツ) 概要 ■

CeMATは、世界最大のイントラロジスティクスとサプライチェーン・マネジメントの専門展示会です。約40カ国・地域から約1,000社が出展。フォークリフト、工業用トラック、自動化コンベヤーシステム、棚陳列および貯蔵システム、IT物流システム、包装技術などが紹介されます。世界中から約50,000人が来場します。

また、ロシア(モスクワ)、中国(上海)インド(デリー)、ブラジル(サンパウロ)、オーストラリア(シドニー)でも開催され、各市場に向けた製品展示や技術交流の場を提供しています。



(写真：CeMAT2014)

■ ドイツメッセ株式会社 ■

ドイツ・ハノーバーを本拠地とするドイツメッセ株式会社は、世界10大展示会運営企業の一社で、世界最大の国際展示会会場を所有・運営しています。

2014年には世界各地で134の専門展示会と国際会議を企画・開催し、その出展企業の総数は41,000社、来場者数は計360万人にのぼっています。

運営する代表的な専門展示会には、CeBIT(情報通信)、HANNOVER MESSE(産業技術)、BIOTECHNICA(バイオテクノロジー)、CeMAT(イントラロジスティクス)、didacta(教育)、DOMOTEX(フロアカバリング)、INTERSCHUTZ(防災・安全)、LIGNA(木材加工・林業)など。100カ国・地域以上に計66の代表事務所、子会社、支店を展開しています。

以上